



4189

KHネオケム

KH NeoChem



代表取締役社長 浅井 恵一氏

～「化学の力」で地球環境と快適な暮らしに貢献～

当社のコア技術＝オキシ技術

- **「オキシ技術＊」を核とした化学製品の製造・販売**
＊オキシガスと呼ばれる一酸化炭素と水素の混合ガスを用いて化学製品をつくる技術
- **主力製品はエアコン室外機用の特殊な潤滑油原料**
・地球環境を保護する冷凍機油原料(特殊潤滑油原料)がエアコン需要の世界的増加を追い風に需要拡大
- **プロフィール**
・1937年設立の協和化学研究所(協和発酵)がルーツ
・2012年社名変更(旧協和発酵ケミカルから)
・2016年10月東証一部上場
・ニッチで特色ある化学製品をグローバルに提供
・工場/研究所: 三重県四日市、工場: 千葉県市原
・海外拠点: 台湾、中国、米国

当社の主要機能化学品

- **冷凍機油原料(特殊潤滑油原料)**
・冷凍機油: エアコン室外機で使われる特殊潤滑油
冷媒を圧縮するコンプレッサーで使用
当社製品は、高品質かつ環境に配慮
(潤滑性、耐久性、冷媒との相性に優位性)
- **化粧品原料**
・高い保湿性や抗菌性等を兼ね備えた高級保湿剤
(例) 1, 3-ブチレングリコール(BG)
世界で3社しか製造出来ない希少原料
(高級化粧品用)
所得水準上昇、高級志向のアジア諸国(中国、マレーシア、インドネシア、インド)の潜在需要期待
- **電子材料**
・最先端のIoT・AIを支える電子材料
高純度溶剤(半導体回路を形成するフォトレジストの原料)など。品質高度化へ厳格な品質基準を設定

業績動向

- **業績動向と通期予想**
・2017年12月期: 売上高947億円、
営業利益115億円(3期連続最高益更新)

・2018年12月期第2四半期:
売上高444億円、営業利益40億円
(通期予想: 売上高1,015億円、営業利益108億円)

・現中期経営計画最終年度(2018年12月期)の
営業利益予想は、当初計画(80億円)から3割増

台湾プロジェクトを展開

- **高付加価値ニッチ市場基礎化学品で国内トップシェア**
①オクタノール(樹脂原料)
②イソノニルアルコール(INA)(樹脂原料)
③ブタノール(塗料・インキ原料)
④酢酸ブチル(塗料・インキ原料)
- **上記②の大型プラントを台湾で建設予定**
・台湾でイソノニルアルコール(INA)製造を予定
・日本から製造技術・ノウハウを提供
・成長性の高い中国・インド・東南アジアの需要取り込み

配当・その他

- **株主還元方針: 安定・継続的配当**
・2017年12月期実績: 54円(中間25円+期末29円)
・2018年12月期予定: 54円(中間27円+期末27円)
・配当性向30%を目途
- **高い資本効率性**
東証一部(化学)平均を大きく上回るROE 29%
(2017年12月期実績)